

短期海外渡航報告書

創薬科学研究科 細胞生化学分野 博士前期課程 1年 鈴木里沙

渡航先：スイス・ベルン大学 Department for BioMedical Research (DBMR)

渡航期間：2019.3.1-2019.3.7

渡航目的

融合研究に向けたダブルメンターの先生との議論および長期留学へ向けた情報収集

概要

スイスベルン大学 Department for BioMedical Research (DBMR)の Verena Schroeder 先生を訪問し、融合研究へ向けて研究内容の詳細について話し合いを行った。自身の研究室の所有している実験技術と先生の活用されている微小血管モデルを利用した融合研究について意見を交換し、滞在中に行う実験の詳細な計画をたてた。Schroeder 先生の研究室を見学し、滞在中に使用する機器についての説明を受、長期留学に向けて寮の見学および契約についての情報収集を行った。

所感

微小血管モデルを専門とするポスドクの方に実験の原理および注意点について直接教えていただくことができた。私がベルンに滞在する時期には、その方は別のところに移動する予定であるため、直接実験についてご指導いただくことができ大変貴重な機会であった。また、研究室内のコミュニケーションは主に英語またはドイツ語であり、市内の掲示板等の記載は基本的にドイツ語であることや物価高であること等、ベルンにおける生活について具体的に知ることができた。留学中の研究内容が具体的に決定したことで、それに向けて学ぶべき実験技術および知識が明確となり、これまで以上に実験および勉学に励もうと強く思った。最後になりましたが、今回の海外渡航を支援していただいた卓越大学院プログラムの皆様に深く感謝いたします。



DBMR 研究室にて実験技術について説明をうけた。研究室メンバーの方と食事をした。